

令和 5 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 6 年 2 月 2 0 日

江別市立江別第一中学校

1 本年度の重点目標

○本年度の学校経営重点目標

「夢・目標に向かって自ら学び、
対話を通して仲間とともに成長する生徒」の育成

○学校経営の基本方針

□めざす学校の姿
「なりたい自分」への挑戦を応援する学校 ～チーム一中～

□めざす地域の姿
子ども・ふるさとの未来を拓く地域

□めざす教師の姿
自信と責任を持ち、温かい笑顔がある教師

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	①学校教育目標の実現に向けた、全教職員による学校運営	A	・学校長の経営方針の達成状況の把握、取組の検証と改善を行い、全教職員による PDCA サイクルを確立させて、教育活動を充実させていく。	A	A
	②地域・保護者と連携し、信頼関係に基づく教育活動の推進	A	・生徒や保護者、地域の声を反映させた学校づくりを進める ・CS や PTA と連携した防災教育等を充実させていく。	A	A
	③教職員の服務規律の徹底	A	・組織の一員として、教職員間での自浄作用が機能する職場づくりを目指す。	A	A

教育課程 ・ 学習指導	①知・徳・体のバランスのとれた教育課程の編成と年間計画に基づいた授業時数の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> 管内教育推進の重点に沿った教育課程を編成し実施していく 各分掌と連携し、年間計画の適切な実施に向けた進行管理につとめる。 	A	A
	②確かな学力が身につく授業づくりの実践	B	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査や標準学力検査、生徒アンケート等の各種調査の分析を各係教師が進め、課題把握に努める。 研究部や教科部会を軸とした、組織的な取組による授業改革を進める。 夢や目標を持たせ、自己有用感や自己肯定感を高めることで、学習意欲を高めていく。 	A	A
	③支援の必要な生徒の把握と、個に応じた指導方法の工夫	A	<ul style="list-style-type: none"> 校内特別支援委員会を軸として、生徒の状況把握や共通理解を進めるとともに、必要に応じて支援方法を検討する 一人1台タブレットを活用した「個別最適な学びと協働的な学び」を実現する授業方法について、本校研究テーマの1つとして進めていく。 	A	A
	④豊かな心と思いやりを育てる道徳教育の実践	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の声を反映した自治活動を支援し、望ましい学校生活の実現を図る。 学校行事や日常生活とのつながりを意識した道徳授業を進めるなど、道徳授業の充実を図る。 	A	A
生徒指導	①共通理解・共通行動を基本とした指導体制の確立	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導提要に基づく全教職員による指導体制を確立する 	A	A
	②基本的生活習慣の定着を図るための地域・保護者との連携	A	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観や懇談、教育相談等の場面で、学校生活と校外および家庭生活の様子を交流するなど、日頃から連携を密にしている 	A	A
	③生徒理解に基づいた教育相談の充実と関係機関との連携	B	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な教育相談だけでなく、日常的に生徒から相談しやすいよう、生徒との信頼関係作りに努める。 	A	A

	④学校におけるいじめの対処方針や指導計画など、迅速に対応する体制の整備	A	・問題事案に対して、校内いじめ不登校対策委員会を即時開催するなど、全教職員共通理解の下での対応を組織する。 ・生徒の活動中の巡視や観察等を続け、いじめ根絶、未然防止を目指す。	A	A
	⑤不登校生徒の減少に向けての取組	A	・生徒に寄り添った対応を心がけ、一人ひとりが安心できる居場所づくりを目指す。 ・家庭や各機関との連携を密にし、生徒や保護者の困り感の共有に努める。	A	A
小 中 一 貫 教 育	①9年間の目指す子ども像・課題の共有と、系統性のある教育課程の実践	A	・各校の推進教師と連絡を密にし、共通で取り組めるものや系統性を持たせられる取組を整理し、目指す子ども像の実現に努める。	A	A
	②学力向上・学習習慣確立を目指す小中一体となった取組の充実	A	・小中で共通して取り組む重点領域や分野を決めたり、家庭学習の方法について情報交換するなどして、学力向上を目指す。	A	A
そ の 他	①今日的課題に対する指導	B	・多様性を認め合える学校作りに向けて、生徒への指導方法を工夫しながら、生徒の心の育成を図る。 ・感染症や自然災害等、様々なことへの危機管理体制を構築する	A	A
<p>【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・達成状況や改善の方策については、すべて妥当な評価である ・次年度の学校経営方針も理解していただいた 					

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない